

みずほCustomer Desk Report 2016/12/27号(As of 2016/12/26)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	117.03 AUD/USD
TKY 9:00AM	117.32	1.0450	122.59	1.0260	1.2295	0.7177
SYD-NY High	117.39	1.0469	122.66	1.0263	1.2295	0.7200
SYD-NY Low	117.01	1.0437	122.31	1.0255	1.2270	0.7165
TKY 5:00 PM	117.14	1.0461	122.63	1.0255	1.2287	0.7195
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.14/12.14		△25RR	0.925	Yen Call Over	

NY DOW	-	-	債券市場	日本2年債	-0.1750	▲0.1bp
NASDAQ	-	-		日本10年債	0.0610	0.5bp
S&P	-	-		米国2年債	-	-
日経平均	19,396.64	▲31.03		米国5年債	-	-
TOPIX	1,538.14	▲5.68		米国10年債	-	-
シカゴ日経先物	-	-		独10年債	-	-
ロンドンFT	-	-	為替市況	英10年債	-	-
DAX	-	-		豪10年債	-	-
ハンセン指数	-	-		USD/CNH	6.9565	▲0.0005
上海総合	3,122.57	12.42	商品市況	ドルインデックス	102.94	▲0.07
USDJPY 3M Vol	12.54	0.12%		CRB指数	-	-
USDJPY 6M Vol	12.46	0.00%		NY金	-	-
EURJPY 3M Vol	12.08	0.13%		WTI	-	-
EURJPY 6M Vol	13.57	0.08%		Dubai Spot	-	-

東京	東京時間オープン前に日銀金融政策決定会合議事要旨(10月31-11月1日開催分)が発表され、「日本の経済・物価は下振れリスクの方が大きい」等の内容が示されたものの、マーケットの反応は限定的。かかる中、東京時間のドル円は117.32レベルでオープン。仲値にかけては月末要因の本邦輸出勢の売り優勢の展開となり、一時117.01まで下落した。午後に入り、黒田日銀総裁より「長期金利が安定推移し、イールドカーブ操作が効果を発揮」などのコメントが見られたものの、先週の日銀金融政策決定会合後の会見内容をほぼ踏襲したものであり、こちらも反応は限られた。その後、主要マーケットがクリスマスで軒並み休場となる中、閑散としたマーケットが続き、117円台前半で方向感なく推移した後、117.13レベルで取引を終えた。(東京17:00)
ロンドン	ロンドン市場休場
ニューヨーク	NY市場休場

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:西島・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月26日	8:50	日銀金融政策決定会合議事要旨(10/31-11/1開催分)	-	-
	13:00	黒田日銀総裁講演	-	-

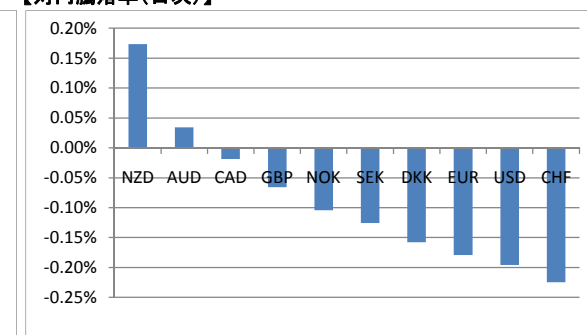
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月27日	8:30	日	全国GPI/コア/コアコア(前年比)	-
12月28日	0:00	米	消費者信頼感指数	12月 108.5 107.1
	0:00	米	リッチモンド連銀製造業指数	12月 5 4
	-	-	ロンドン市場休場	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	116.70-117.50	1.0400-1.0500	122.00-123.00

【マーケット・インプレッション】

昨日は大半の海外市場がクリスマス振替休日、ボクシングデーで休場。ドル円は東京時間に117円台前半での小動きにとどまった。目立った材料は特段見られず。本日のドル円も、昨日同様に117円台前半を中心とするレンジ相場継続の模様で、方向感に乏しい値動きに終始するとみられる。クリスマス明けで徐々に市場参加者は戻ってくるものの、引き続き英国などの主要国が休日となる中、活発な値動きは期待薄であろう。本日は米国から12月消費者信頼感指数などの経済指標が発表される予定。